

数値目標の達成状況

30年度の数値目標		30年度結果	過去のデータ(29年度)																																																																																	
1	規範意識の向上 ・遅刻者7%以下	1学年13.8% 2学年16.9% 3学年17.2% 年間延19160回	年間延14219回、12.3%																																																																																	
	●学校評価アンケート(きまりやマナーの順守) 〈地域の否定的評価〉30%未満	否定的評価50%、分からない21%	否定的評価47%、分からない20%																																																																																	
2	学習習慣の確立ー自主学習時間の伸長ー ●自主学習時間 1日1時間以上70%	定期考査1週間前の平日1日1時間以上(%)	定期考査1週間前の休日1日1時間以上(%)																																																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期(6月)</th> <th>1学期(7月)</th> <th>2学期(10月)</th> <th>2学期(12月)</th> <th>学年(3月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>53.2</td> <td>40.7</td> <td>46.9</td> <td>52.9</td> <td>29.4</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>43.9</td> <td>33.5</td> <td>49.3</td> <td>66.5</td> <td>33.5</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>64.6</td> <td>51.3</td> <td>58.8</td> <td>40.5</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		1学期(6月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)	学年(3月)	1年	53.2	40.7	46.9	52.9	29.4	2年	43.9	33.5	49.3	66.5	33.5	3年	64.6	51.3	58.8	40.5	—	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期(6月)</th> <th>1学期(7月)</th> <th>2学期(10月)</th> <th>2学期(12月)</th> <th>学年(3月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>55.2</td> <td>36.6</td> <td>47.3</td> <td>54.6</td> <td>52.4</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>40.6</td> <td>36.2</td> <td>48.9</td> <td>69.6</td> <td>53.2</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>67.4</td> <td>53.9</td> <td>58.3</td> <td>47.4</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		1学期(6月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)	学年(3月)	1年	55.2	36.6	47.3	54.6	52.4	2年	40.6	36.2	48.9	69.6	53.2	3年	67.4	53.9	58.3	47.4	—																																	
	1学期(6月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)	学年(3月)																																																																															
1年	53.2	40.7	46.9	52.9	29.4																																																																															
2年	43.9	33.5	49.3	66.5	33.5																																																																															
3年	64.6	51.3	58.8	40.5	—																																																																															
	1学期(6月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)	学年(3月)																																																																															
1年	55.2	36.6	47.3	54.6	52.4																																																																															
2年	40.6	36.2	48.9	69.6	53.2																																																																															
3年	67.4	53.9	58.3	47.4	—																																																																															
3	学力向上 ・学力スタンダード学力調査 得点55%以上	第1回学力調査	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>英語</th> <th colspan="3">地理歴史・公民、理科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学年</td> <td>国総33.9</td> <td>数I43.8</td> <td>英I33.2</td> <td>世B42.0</td> <td>地A41.2</td> <td>生基54.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2学年</td> <td>現B47.0</td> <td>数II文51.9理36.0</td> <td>英II28.4</td> <td>世B48.1</td> <td>倫理39.2</td> <td>物基52.3</td> <td>化基55.2</td> </tr> <tr> <td>3学年</td> <td>現B55.6</td> <td></td> <td></td> <td>日B49.4</td> <td>理経53.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		国語	数学	英語	地理歴史・公民、理科			1学年	国総33.9	数I43.8	英I33.2	世B42.0	地A41.2	生基54.8		2学年	現B47.0	数II文51.9理36.0	英II28.4	世B48.1	倫理39.2	物基52.3	化基55.2	3学年	現B55.6			日B49.4	理経53.0																																																				
			国語	数学	英語	地理歴史・公民、理科																																																																														
1学年	国総33.9	数I43.8	英I33.2	世B42.0	地A41.2	生基54.8																																																																														
2学年	現B47.0	数II文51.9理36.0	英II28.4	世B48.1	倫理39.2	物基52.3	化基55.2																																																																													
3学年	現B55.6			日B49.4	理経53.0																																																																															
	第2回学力調査	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>英語</th> <th colspan="3">地理歴史・公民、理科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学年</td> <td>国総48.3</td> <td>数I61.1</td> <td>英I53.5</td> <td>世A50.0</td> <td>地理45.8</td> <td>生基46.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2学年</td> <td>現B54.7</td> <td>数II文51.7理51.3</td> <td>英II67.0</td> <td>世B49.0</td> <td>倫理56.6</td> <td>物基41.0</td> <td>化基49.2</td> </tr> <tr> <td>3学年</td> <td>現B61.7</td> <td></td> <td></td> <td>日B57.5</td> <td>理経55.4</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		国語	数学	英語	地理歴史・公民、理科			1学年	国総48.3	数I61.1	英I53.5	世A50.0	地理45.8	生基46.9		2学年	現B54.7	数II文51.7理51.3	英II67.0	世B49.0	倫理56.6	物基41.0	化基49.2	3学年	現B61.7			日B57.5	理経55.4			第1回化基、生基、第2回現文B、数I、数II文、コミュ英II、倫理、政経達成。																																																		
	国語	数学	英語	地理歴史・公民、理科																																																																																
1学年	国総48.3	数I61.1	英I53.5	世A50.0	地理45.8	生基46.9																																																																														
2学年	現B54.7	数II文51.7理51.3	英II67.0	世B49.0	倫理56.6	物基41.0	化基49.2																																																																													
3学年	現B61.7			日B57.5	理経55.4																																																																															
	体力向上	平成30年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>握力 kg</th> <th>上体こし 回</th> <th>長座体前屈 cm</th> <th>反復跳び 回</th> <th>持走 秒</th> <th>20mシャトル 回</th> <th>50m走 秒</th> <th>立ち幅どび cm</th> <th>ハンドボール投げ m</th> <th>体力合計点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1年</td> <td>男</td> <td>39.7</td> <td>29.9</td> <td>51.0</td> <td>55.7</td> <td>—</td> <td>71.1</td> <td>7.5</td> <td>215.7</td> <td>23.8</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>26.8</td> <td>21.6</td> <td>49.9</td> <td>45.6</td> <td>—</td> <td>41.3</td> <td>9.0</td> <td>163.0</td> <td>12.8</td> <td>48.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2年</td> <td>男</td> <td>42.9</td> <td>29.0</td> <td>51.5</td> <td>56.1</td> <td>—</td> <td>63.7</td> <td>7.4</td> <td>219.7</td> <td>23.3</td> <td>50.1</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>27.3</td> <td>21.9</td> <td>45.1</td> <td>46.0</td> <td>—</td> <td>40.3</td> <td>8.9</td> <td>166.2</td> <td>13.1</td> <td>47.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3年</td> <td>男</td> <td>42.9</td> <td>29.4</td> <td>45.9</td> <td>55.9</td> <td>—</td> <td>70.6</td> <td>7.4</td> <td>217.7</td> <td>24.5</td> <td>50.7</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>26.6</td> <td>22.4</td> <td>45.9</td> <td>45.0</td> <td>—</td> <td>39.7</td> <td>9.2</td> <td>158.7</td> <td>13.2</td> <td>46.0</td> </tr> </tbody> </table>		握力 kg	上体こし 回	長座体前屈 cm	反復跳び 回	持走 秒	20mシャトル 回	50m走 秒	立ち幅どび cm	ハンドボール投げ m	体力合計点	1年	男	39.7	29.9	51.0	55.7	—	71.1	7.5	215.7	23.8	49.3	女	26.8	21.6	49.9	45.6	—	41.3	9.0	163.0	12.8	48.8	2年	男	42.9	29.0	51.5	56.1	—	63.7	7.4	219.7	23.3	50.1	女	27.3	21.9	45.1	46.0	—	40.3	8.9	166.2	13.1	47.6	3年	男	42.9	29.4	45.9	55.9	—	70.6	7.4	217.7	24.5	50.7	女	26.6	22.4	45.9	45.0	—	39.7	9.2	158.7	13.2	46.0	都平均との比較 握力(全学年男女)、長座体前屈(1学年男女、2学年男)、上体こし、ハンドボール投げ、体力合計点(1学年男子)は都平均を上回った。
	握力 kg	上体こし 回	長座体前屈 cm	反復跳び 回	持走 秒	20mシャトル 回	50m走 秒	立ち幅どび cm	ハンドボール投げ m	体力合計点																																																																										
1年	男	39.7	29.9	51.0	55.7	—	71.1	7.5	215.7	23.8	49.3																																																																									
	女	26.8	21.6	49.9	45.6	—	41.3	9.0	163.0	12.8	48.8																																																																									
2年	男	42.9	29.0	51.5	56.1	—	63.7	7.4	219.7	23.3	50.1																																																																									
	女	27.3	21.9	45.1	46.0	—	40.3	8.9	166.2	13.1	47.6																																																																									
3年	男	42.9	29.4	45.9	55.9	—	70.6	7.4	217.7	24.5	50.7																																																																									
	女	26.6	22.4	45.9	45.0	—	39.7	9.2	158.7	13.2	46.0																																																																									
		【パワーアップハイスクール】・意識の涵養 ・理論的説明 ・実践的指導 ダブルタッチ教室11/28(水)																																																																																		

	●生徒による 授業評価(肯定的 評価)75%	質問項目 ③ ⑤ 1学年 39.6% 49.7% 2学年 48.6% 54.3% 3学年 33.3% 48.5%	1学年71% 2学年58% 3学年70%												
	・長期休業日中 の講習 延400時間以上 参加延1000名	夏期休業日55講座242時間 延572名 冬期休業日3講座30時間 延26名	36講座437時間 延972名												
	・土曜講習参加 者 1学年20回 2学年10回 3学年14回 参加延1000名	1学年5回延117名 2学年9回延200名 3学年20回延60名	1学年9回延558名 2学年5回延11名 3学年25回延120名												
	・土曜学習室 15回参加延80 名以上	13回36名	14回延80名												
	・本校図書館の 貸出冊数3,300 冊以上	1,696冊 上記の外に、荒川区立、足立区立図書館との連携による貸出70冊	2,805冊												
	・不読率 22.3%未満	隔年調査のためなし	21.5%(29年度)												
	・語彙・読解力 検定3級全員受 検 合格50%	合格 1学年3級38名、準2級8名 25.1% 2学年3級65名、準2級15名 37.0% 3学年3級67名、準2級18名、2級1名 44.1%	新規												
	・英検、漢検の 準2級以上合格 25名以上	英検13名、漢検3名、計16名	英検13名、漢検9名、計22名												
4	基礎的・汎用的 能力の育成 ・自習室開室 135日以上	授業日18時30分まで会議室を自習室として 開室160日 達成	開室157日												
	・拡大学年会 各学期1回	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学年</th> <th>2学年</th> <th>3学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学期</td> <td>6/12(火)</td> <td>6/14(木)</td> <td>6/18(月)</td> </tr> <tr> <td>2学期</td> <td>11/12(月)</td> <td>11/13(火)</td> <td>11/19(月)</td> </tr> </tbody> </table>		1学年	2学年	3学年	1学期	6/12(火)	6/14(木)	6/18(月)	2学期	11/12(月)	11/13(火)	11/19(月)	各学年2学期に1回開催 1学年11/9(木) 2学年11/10(金) 3学年11/14(火)
	1学年	2学年	3学年												
1学期	6/12(火)	6/14(木)	6/18(月)												
2学期	11/12(月)	11/13(火)	11/19(月)												
	・TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY)におけ る学習	1/11(金)1学年171名参加、事前、事後学習実施。	新規												
5	自治意識、帰属 意識の向上 ・部活動加入率 70%	63.1%	67.1%												
	部活動加入率 ●1学年生徒 80%	64.2%	79.1%												

	・部活動定着率 80%以上	調査実施せず	1 学年 75%
	・体罰ゼロ	体罰ゼロ 達成	体罰ゼロ
6	キャリア教育 ・同窓会との連携	キャリア講演会 3 学年 4/11(水) 1 回 キャリア講座 2 学年 6/13(水)10/3(水)2 回 OBOG 課外授業 1 学年 12/20(木)1 回	キャリア講演会 3 学年 4/12(水) 1 回 キャリア講座 2 学年 6/21(水) 10/4(水)10/18(水) 3 回 OBOG 課外授業 1 学年 12/21 (木)1 回
	・自立支援教育 プログラムの活用	1 学年 5/16(水) 東京労働局、ハローワーク足立との連携 職業意識形成支援事業「仕事」ってなあ～に? 7/17(火) (株)進路情報ネットワークとの連携 高校生のための進路形成サポートプログラム 10/10(水) NPO 法人鴻鵠塾との連携 内定者(社会人)による”高校時代・大学時代の過ごし方”を通じたキャリア支援 2 学年 6/6(水) (一社)専門学校コンソーシアム Tokyo 職業理解教育プログラム 7/13(金) SMBC コンシューマーファイナンス株式会社との連携 金融トラブル 7/14(土) (株)フロンティアとの連携 大学研究&学問発見のための国公立大学・私立大学合 同進学ガイダンス夢ナビライブ 2018 12/20(木) SMBC コンシューマーファイナンス株式会社との連携 ローン・クレジット	1 学年 NPO 法人鴻鵠塾との連携 9/8(金) 2 学年 NPO 法人 NEWVERY との連 携 6/13(火)
7	生徒一人一人 に応じた適切 な進路指導 ●4 年制大学進 学率 40%	35.2%	41.8%
	●日東駒専以 上現役合格 10 名	9 名	12 名
	・国公立大学 1 名合格	0	0
	・就職内定率 100%	100% 達成	100%
	・進路未決定者 10%未満	14.8%	14.3%
8	人権尊重教育 推進校として の取組	・全校人権教育講演会 11/20(火) サンパール荒川 人権課題「外国人」について考える 講師 東京都人権啓発センター専門員 坂井新二氏 生徒が考え、感じたことをアウトプット。 ・人権教育講座(学年別) ・人権研究発表会 11/20(火)	・人権課題「女性」「子供」
9	人材育成 校内研修(講師 招聘)1 回実施	・生徒による授業評価アンケート集計結果分析報告 第 1 回 10/3(水) 第 2 回 2/6(水) 講師 教育実践研究オフィス F 鍋島史一氏	生徒による授業評価アンケート集計 結果分析報告 第 1 回 10/13(金) 第 2 回 2/7(水)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・【AL 推進校】7/11(水)「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 講師 都教職員研修センター研修部授業力向上課指導主事 吉野早織</li> <li>・【明海大学教育連携協定締結校】7/2(月)読むことの支援～生徒の教科学習を進めるために～ 講師 明海大学外国語学部教授 木山三佳氏</li> <li>・【人権尊重教育推進校】8/15(水)人権フィールドワーク 講師 東京都人権啓発センター専門員 坂井新二氏</li> </ul>	
	研究授業・研究協議 各教科1回実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語(英語)11回、国語、保健体育各6回、地歴・公民、数学、理科各3回</li> <li>・芸術、家庭、情報 実施せず</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語(英語)10回、国語6回、地歴・公民、理科各3回、保健体育2回、家庭1回</li> <li>・数学、芸術、情報 実施せず</li> </ul>
	〇〇大学入試問題研究及び生徒対象講習	・実施 達成	実施
	授業見学 年間4時間以上	(36名中)4時間以上 16名(44.4%) 1～3時間 7名(19.4%)	(34名中)4時間以上 20名(58.8%) 1～3時間 7名(20.6%)
	「この授業見よう」	2回実施 達成	2回実施
	指導方法、教材の蓄積と見える化(全教科)	紀要第2号発行	紀要創刊
10	教育公務員 ・サービス事故防止研修4回 ・サービス事故防止の継続	サービス事故防止研修 4/6(金)7/20(金)8/21(火)8/30(木)9/5(水)12/10(月) 6回 達成	サービス事故防止研修4回 サービス事故防止の継続
11	募集・広報活動の充実 ・中学校訪問126校以上	193校 達成	119校
	・塾訪問126塾以上	57塾	57塾
	・中進対1.0倍以上	0.80倍	0.64倍
	●入学者選抜 分割前期最終 応募倍率1.3倍	1.04倍	0.96倍
	・入試対策講座 5教科2回	5教科2回 達成 12/15(土)46名、1/12(土)34名	5教科2回 12/16(土)30名、1/13(土)16名
	・文化祭(一般公開)来校者数 1,150名以上	1,206名	1,136名
	・ホームページ更新 200回以上	171回 ただし、内容を刷新した。	202回

12	予算執行 経営参画	一般需用費センター執行の増加 46.1% 予算の有効活用 自律経営推進予算全体執行率 91.3%	53.4% 98%超
13	校舎改築  代替施設借用	体育館解体工事説明会 30年8月29日(水) 改築工事説明会 31年3月25日(月)実施 荒川区立諏訪台中学校第2グラウンド 荒川区立	住民説明会 計画説明会 28年11月9日(水) 新規

1 今年度の取組と自己評価 自己評価基準: 【A】十分に達成できた【B】概ね達成できた【C】あまり達成できなかった

(1)教育活動への取組 (2)重点目標への取組	自己評価												
1 組織的・学校経営の推進 【B】													
<ul style="list-style-type: none"> <li>企画調整会議 戦略検討</li> <li>主幹会議 主幹教諭の連携・協力、学校改革牽引。</li> <li>主幹教諭、主任教諭によるモデルマネジメント</li> <li>教職員の情報の共有化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画調整会議(39回) 学期ごとの振り返り等、PDC Aサイクルに基づくマネジメントシステム、戦略検討。</li> <li>主幹会議(7回) 金曜日6限開催。</li> <li>教職員の情報の共有化 打合せ、臨時の会議を開催。</li> </ul>												
2 規範意識の向上 【C】													
<ul style="list-style-type: none"> <li>「身に付けさせる規律・規範の全体計画」に基づいて、遅刻防止、服装・身だしなみ指導の徹底を図る。</li> <li>挨拶の励行、マナー尊重の精神の育成。</li> <li>朝、昼休みの正門等における指導(授業時巡回)を全教員当番制で行う。</li> <li>セーフティ教室、薬物乱用防止教室の充実(危険ドラッグ等)。</li> <li>情報モラル教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年、遅刻指導を行った。</li> <li>【数値目標1】達成できたのは3学年1クラスのみ。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>～7.0</th> <th>～10.0</th> <th>～15.0</th> <th>～20.0</th> <th>～25.0</th> <th>～30.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶 生徒会の役員が朝、正門に立って挨拶を行う。全体としては不十分。</li> <li>交通安全 自転車安全走行指導。傘の使用、雨天時傘さし厳禁の徹底。</li> <li>セーフティ教室 5/1(火)9:00～12:00 全学年 薬物乱用防止教室、JKビジネス、振り込め詐欺 講演、ビデオ視聴、実演等 荒川警察署生活安全課 交通安全(スケアード・ストレート)「スーパードライバーズ」(キャストのプロ)の実演</li> </ul>	～7.0	～10.0	～15.0	～20.0	～25.0	～30.0	1	4	2	5	5	1
～7.0	～10.0	～15.0	～20.0	～25.0	～30.0								
1	4	2	5	5	1								
3 学習習慣の確立ー自主学习時間の伸長ー 【B】													
<ul style="list-style-type: none"> <li>学習と生活の時間の自己管理(記録)指導</li> <li>定期的な自主学习時間調査</li> <li>生徒による授業評価アンケートの実施及び結果分析年2回</li> <li>長期休業日中の講習、補習</li> <li>教育課程の評価・検証・改善</li> <li>授業改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習と生活の自己管理(記録)指導 30年度1、3学年NOLTYスコラ手帳導入。 30年度1学年classi導入。</li> <li>自主学习時間調査 教務部主導で定期考査ごとに実施。集計、結果分析。(課題)生徒へのフィードバック。</li> <li>【数値目標2】2学年は一定程度行っているが、1、3学年は指導の充実、改善を図る必要がある。</li> <li>「生徒による授業評価」教育実践研究オフィスFの分析、校内研修実施により、授業改善につなげることができた。</li> <li>教育課程の改善 31年度3学年必修選択科目、自由選択科目の整理、検討。</li> </ul>												
4 学力向上、体力向上 【B】													
<ul style="list-style-type: none"> <li>学力スタンダードに基づく指導</li> <li>教科会(月2回)の充実、教科主任会(月1回)定例開催、充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織的・効果的な指導、定期考査の共通問題化。</li> <li>教科会 教科マネジメント充実。</li> </ul>												

<p>【自主学習時間の伸長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜講習、土曜学習室の充実</li> <li>・読書活動の推進、言語活動の充実</li> <li>・ICT機器等を活用した効果的な教科指導の工夫</li> <li>・英語教育の改善・充実－JET、ALTの活用－</li> <li>・リベック・パラリンピック教育の推進 5つの資質の育成(全教科合計、年35単位時間)</li> <li>・主権者教育の推進(地歴・公民科等)</li> <li>・体力・運動能力の向上 体力テスト(5月)実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科主任会 月1回定例開催、出席率がよくない。</li> <li>・学力スタンダード学力調査</li> </ul> <p>【数値目標3】 得点55%以上達成は第1回2科目/15科目、第2回7科目/15科目。第1回国、数、英(都の標準問題)、難。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜講習 全学年進学対策。</li> <li>・読書活動の推進 司書と教科との連携により、図書館の活用を図る。</li> <li>・図書委員会、ビブリオ同好会 高校生書評合戦に向けた取組。</li> </ul> <p>【数値目標3】本校図書館の貸出冊数前年度より減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用39.0%(28.2%) 増加。</li> <li>・JET、ALTの活用 一定程度図った。</li> <li>・リ・パラ教育 9教科中6教科、特別活動において取り組む。</li> <li>・主権者教育 地歴・公民科の学習指導において実施。</li> <li>・体力テスト 【数値目標3】</li> </ul>
<p>5 系統的なキャリア教育の推進 【A】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒情報の共有化</li> <li>・一人一人の生徒の学習状況把握(入学から卒業までの推移データの整備・活用)ときめ細やかな対応。</li> <li>・上級学校説明会等への積極的参加、情報収集・活用。</li> <li>・ガイダンス、個別相談の充実。</li> <li>・同窓会(さつき会)との連携、講演会等の充実。</li> <li>・「都立高校生のための社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【数値目標4】各学年が年間行事計画に位置付けて、1、2学期各1回拡大学年会を開催することにより、生徒情報の共有化を図ることができた。</li> <li>・自習室の活用促進</li> <li>・FINE SYSTEMの活用による個別指導 教員個人差大。</li> <li>・上級学校説明会 進路指導部担当が一覧作成、周知。3学年、進路指導部が参加、情報収集、活用。</li> <li>・ガイダンス、個別相談、模擬面接等、全教員が時間をかけてきめ細やかに行った。</li> <li>・【数値目標6】同窓会との連携、「自立支援教育プログラム」の活用</li> </ul>
<p>6 基礎的・汎用的能力の育成 【A】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動、総合的な学習の時間等を通じて、在り方生き方を考えさせるとともに、「基礎的・汎用的能力」を身に付ける意義を繰り返し理解させる。</li> <li>・週末課題 ・小論文指導</li> <li>・分野別指導 ・志望理由書作成指導(3学年)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・汎用的能力の育成 学年、担任を中心に取り組んだ。週末課題の提出状況は概ね良好。</li> <li>・志望理由書作成指導、小論文指導 進路指導部、3学年、国語科等が懇切丁寧に個別対応・指導を行った。2学年小論文模試12/20(木)実施。</li> <li>・3学年英語 朝学習、放課後講習実施(土曜講習は実施せず)。</li> </ul> <p>《課題》 残勉(定期考査前学校で学習させる)等、システムの構築。</p>
<p>7 生徒一人一人に応じた適切な進路指導 【A】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一志望の実現</li> <li>・進路情報の提供</li> <li>・望ましい勤労観・職業観の育成</li> <li>・インターンシップの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【数値目標7】</li> <li>・理系数学 放課後講習、夏季・冬季休業日講習等に過去問演習指導。AO対策として小論文指導も行う。</li> <li>・「進路の手引き」 内容等修正、大幅改訂。生徒の自主的な活用につなげる。</li> <li>・インターンシップ 2学年20名3/13(水)～15(金)10か所 株式会社富士木材(2)、株式会社吉池(2)、東京ガスオールワンエナジー株式会社(2)、株式会社ユ</li> </ul>

	<p>ーニック(3)、有限会社ウイングチップ(1)、荒川区役所(2)、株式会社ゼテックスCS事業部(2)、サカイ引越センター株式会社(2)、足立公共職業安定所(2)、大生印刷株式会社(2)</p>
<p>8 自治意識、帰属意識の向上 【B】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラル教育の推進</li> <li>・部活動、生徒会活動及び学校行事の充実・振興</li> <li>・体罰禁止・根絶</li> <li>・定期的な部活動調査(部員数、活動状況、活動の成果等)</li> <li>・地域行事への積極的参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS 竹台高校レベルの徹底</li> <li>・【数値目標 5】</li> <li>・部活動 主な成果 吹奏楽:第58回東京都高等学校吹奏楽コンクールA組銀賞、第42回東京都高等学校吹奏楽連盟アンパルコンテスト打楽器五重奏銀賞、第24回日本管楽合奏コンテスト優秀賞。</li> <li>〈課題〉・加入率の向上 ・体罰ゼロ継続</li> <li>・定期的な部活動調査</li> <li>・地域との連携 吹奏楽部 第68回“社会を明るくする運動”パレード(9/29)雨天のため、オープングセレモニーのみ、第29回につぼり青空こどもまつり(11/3)、につぼり春まつり(3/24)。</li> </ul>
<p>9 健康・安全、社会貢献 【B】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策に資する教育の推進</li> <li>・(保健)健康づくりの推進 アレルギー疾患対策</li> <li>・(美化)校内・外の環境美化とりサイクル意識の育成</li> <li>・不登校・中途退学の防止</li> <li>・いじめの未然防止、早期発見・早期対応 「いじめ対策委員会」を核とした取組を行う。 アンケートを年間3回以上実施する。 教育相談体制の強化</li> <li>・防災教育の推進 「自助」「共助」の精神に基づいて適切に行動できるようにさせる。</li> <li>・奉仕体験活動の推進</li> <li>・PTA との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育に関する委員会2回開催。</li> <li>・食物アレルギー緊急時対応に係る研修(12/13)「エピペン」の使い方確認。</li> <li>・生活指導部、環境委員により「ゴミの分別」確認、徹底。</li> <li>・いじめ対策委員会 いじめの未然防止、早期発見・早期対応に取り組み、成果を上げた。サポートチーム:荒川警察署スクールサポーター等と連携。</li> <li>・養護教諭と担任の連携による教育相談体制。</li> <li>・防災教育 避難訓練:第1回6/27(水)6限緊急地震速報に基づいた生徒の自主的な初動、第2回9/3(月)10:00頃 始業式後「緊急地震速報」、調理室から出火、校庭に避難、第3回12/21(金)8:45から「緊急地震速報」、化学室から出火、荒川消防署音無川出張所職員講評、防災ワークシート記入、第4回3/15(金)広域避難場所・上野公園への避難。 宿泊防災訓練:6/1(金)2(土)1学年 応急担架訓練、AED取扱い訓練、初期消火・D級ポンプ、通報訓練、防災訓練講評(荒川消防署音無川出張所)、防災講話(災害時における映像資料視聴)。</li> <li>・「人間と社会」体験活動(2学年):3/18(月)9:00～17:00 上級救命講習実施 荒川消防署、東京都防災協会との連携。</li> </ul>
<p>10 計画的、組織的な人材育成 【A】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT、校内研修の充実</li> <li>・【AL推進校】教員相互の授業参観、先進校視察</li> <li>・【明海大学教育連携協定締結校】</li> <li>・【人権尊重教育推進校】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT 教科、分掌、学年 意図的・計画的・組織的に実施。授業研究 研究協議の充実。</li> <li>・校内研修 【数値目標 9】「生徒による授業評価アンケート集計結果分析報告」は授業改善につながった。</li> <li>・授業見学 若手教員育成研修、東京教師道場部員による授業公開、中堅教諭等資質向上研修 I 授業研</li> </ul>

	<p>究の活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部インボープラン参加</li> <li>・ 指導教諭の模範授業参観 各教科 1 回以上</li> </ul> <p>【AL 推進校】 教員相互の授業参観  第 1 回 6/18(月)～6/22(金)  第 2 回 11/5(月)～11/9(金)  第 3 回 1/17(木)～1/23(水)</p> <p>先進校視察 第 68 回 高等学校教育研究大会  12/1(土)筑波大学附属高等学校 5 名参加</p> <p>【人権尊重教育推進校】第 70 回全国人権・同和教育研究大会 11/17(土)18(日)滋賀県 2 名参加</p> <p>【数値目標 9】 教員の意識、取組に隔たり。  〈課題〉 授業研究の充実</p> <p>● 「竹台 HOPE」 PT 設置  9/11(火)10/26(金)12/21(金)2/19(火)</p>
11 教員の使命感・倫理観、服務規律の遵守。 【C】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 服務規律の徹底</li> <li>・ 校内規定の整備</li> <li>・ 情報資産の管理の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【数値目標 10】 引き続き研修を行い、自覚を促す。</li> <li>・ 服務規律徹底、個人情報保護、管理の徹底。</li> <li>・ クリーンデスクの励行 「4S」(整理・整頓・清掃・清潔)の推進 一部達成できていない。</li> <li>・ 教務部、生活指導部 「校内規定」見直し、整備。</li> </ul> <p>課題 内容の点検、充実。</p>
12 募集・広報活動の充実 【B】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の特色のより一層の明確化</li> <li>・ 入学者選抜の評価・検証及び改善</li> <li>・ 情報発信の工夫・改善(「学校案内」の刷新、ホームページの充実、適時適切な更新)。</li> <li>・ 家庭・地域等の本校に対する要望の把握、対応。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【数値目標 11】</li> <li>・ 中進対第 1 志望調査(男 0.72、女 0.89、計 0.80)  推薦(男 0.86、女 2.60、計 1.69)、在京 0.85、分割前期(男 1.00、女 1.08、計 1.04)、分割後期(1.26)</li> <li>・ 「学校案内」、ホームページの刷新、ホームページの適時適切な更新を行った。〈課題〉さらなる充実</li> <li>・ 学校説明会 408 名、体験授業 58 名、個別相談会 76 名、臨時学校説明会 21 名、分割後期臨時学校説明会 45 名。</li> <li>・ 外部説明会 11 会場 440 名。</li> </ul>
13 予算、施設・設備、接遇等 【B】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適正な予算執行と更なる経営参画</li> <li>・ 教育環境の更なる整備、充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【数値目標 12】</li> <li>・ 校舎全面改築に向けて、体育館解体工事を行った。改築期も使い続ける現校舎の老朽化がひどく、5 階視聴覚室の窓が窓枠ごと外れて落ちそうになる(9/23)、3 階 2-6 教室の窓ガラス落下(10/15)等、極めて危険である。教職員による緊急点検を行うとともに、専門家による早急な対応を求めているが、なかなか対応していただけない。</li> <li>・ 電話対応、接遇 本校の「顔」として申し分ない。</li> <li>・ 入学者選抜業務 出願から書類提出まで受検者ファーストで改善、充実。</li> </ul>
14 教育環境の改善・充実 【B】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中長期的な教育環境の改善、地域の期待に応える学校づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館物品の運搬、保管契約、体育館解体工事を行った。</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育科の準備室を化学準備室に移動した。</li> <li>・代替施設借用 荒川区立諏訪台中学校第2グラウンド</li> </ul> その他については困難を極める。																				
15 地域連携 【B】																					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に開かれた学校づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設開放 20 団体、49 日。</li> <li>・公開講座「ダンス」5/12(土)～5/26(土)、5 回計 15 時間)</li> </ul>																				
16 ライフ・ワーク・バランス 【B】																					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な職務遂行</li> <li>・めり張りを付けた働き方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時外在校時間 80 時間以上 (人)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>7</td><td>1</td><td>6</td><td>1</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	10	11	11	5	3	6	7	1	6	1
4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月												
10	11	11	5	3	6	7	1	6	1												

## 2 次年度以降の課題と対応策

次年度以降の課題	対応策
規範意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活指導指針に基づく指導 とりわけ時間を守る／守らせる「遅刻0(ゼロ)」に向けて、生活指導部と学年の連携による指導強化。</li> <li>・挨拶の充実・強化</li> <li>・服装・身だしなみ指導 全教員による指導の徹底。制服改造(スカート丈を短くすること)、寒い時期のいわゆる「埴輪」厳禁の徹底、化粧をさせない等。</li> <li>・SNS竹台高校ルールの徹底</li> </ul>
学習時間の伸長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムマネジメントの徹底</li> <li>・学習の仕方を学ばせる、週末課題、補習・講習実施、自習室の活用促進等。</li> <li>・教務部 定期考査ごとの自主学習時間調査、迅速な結果提示。学年、教科による指導。生徒への確実なフィードバック。</li> <li>・全教員による継続的な取組 学習させる、課題は必ず提出させる等。</li> <li>・教科会(月2回)、(教務部主導)定例教科主任会への出席率向上。</li> </ul>
学力向上 体力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力スタンダードに基づく教科マネジメントの徹底ー到達目標の明確化と達成状況の分析ー</li> <li>・「アクティブ・ラーニング推進校」として、主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の改善。</li> <li>・読書活動の推進、言語活動の充実。</li> <li>・英語教育の改善・充実ーJET、ALT の活用等ー。</li> <li>・土曜講習、長期休業日の講習等の充実。</li> <li>・「東京都オリンピック・パラリンピック教育」実施方針に基づく指導</li> <li>・スポーツ振興、体力向上、アクティブプラン to 2020」目標値達成を目指した指導。</li> </ul>
系統的なキャリア教育の推進 生徒一人一人に応じた適切な進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導部、学年、教科の連携強化。</li> <li>・学年 三者面談の実施、保護者との連携強化。</li> <li>・不登校・中途退学防止 相談体制の強化。</li> <li>・生徒一人一人の情報(学習・生活・進路希望等)の共有化 拡大学年會、成績処理ファイル、Classi の活用等。</li> <li>・基礎的・汎用的能力の育成 読書活動の推進、言語活動の充実、小論文、志望理由書指導、資格取得奨励 等。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ(2 学年)</li> </ul>
部活動のより一層の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の充実・振興。</li> <li>・部活動加入率向上、</li> <li>・全校において体罰禁止、体罰根絶</li> <li>・体力の更なる向上。</li> </ul>
健康・安全、社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめの総合対策に基づいた対応 全校においていじめの未然防止、早期発見、早期対応。</li> <li>・自殺対策に資する教育の推進</li> <li>・校内美化 環境委員による点検・評価、取組のよいクラスを顕彰。</li> <li>・交通安全指導 特に自転車安全走行に係る指導の徹底。</li> <li>・防災教育の継続・充実 防災活動支援隊の活動の充実。被災地視察、被災地との交流等。</li> <li>・地域との連携の充実・強化 荒川区、荒川区立小・中学校、荒川区東日暮里 5 丁目町会等との連携</li> </ul>
組織的な学校運営の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グランドデザイン策定</li> <li>・「竹台 HOPE」PT の充実</li> <li>・企画調整会議 分掌・学年を超え、学校改革の戦略検討。</li> <li>・主幹会議 方策の検討、企画調整会議に提案。主幹教諭の連携・協力体制構築、学校改革の牽引。</li> <li>・新学習指導要領に基づく教育課程編成、大学入学共通テストへの対応。</li> </ul>
募集・広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の充実(きめ細やかな指導)</li> <li>・全校体制の強化(夏季休業日中の学校案内、外部説明会参加、塾・中学校訪問) 。</li> <li>・体験授業、入試対策講座、部活動体験、上級学校訪問対応等。</li> </ul>
教育環境の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築委員会を核として新校舎建設への意見・要望等集約。</li> </ul>
計画的、組織的な人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT、校内研修の充実</li> <li>・教員の授業力の向上 授業見学(校内外)、この授業を見よう等。</li> </ul>
ライフ・ワーク・バランス推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校における働き方改革推進プラン」に基づいた取組。</li> </ul>